

令和5年度 芳賀町学校運営協議会(分科会)会議録			
日時	令和5年10月18日(水)10:00～11:40		
場所	芳賀町立芳賀北小学校 会議室 校庭		
出席者	[町学校運営協議会委員] 森島 規仁 岩村 智織 中山 このみ 北條 麻美 小林史貴		
	[町生涯学習課] 小林 春彦 [学校関係出席者] 高津 健司(校長) 大関 勲(教務主任)		
司会	大関 勲	書記	大関 勲
概要	1 開会 2 校長あいさつ 3 説明 4 運動会予行見学 5 閉会		
協議事項			
1 開会			
2 校長あいさつ 本日はお忙しい中、ありがとうございます。 年度も折り返しを過ぎ、今日は上半期の進捗状況を説明し、運動会予行の様子を見てもらいたいと思います。よろしくお願いします。			
3 説明 ○「学校経営構想」「学校行事」の進捗状況 校長：様々な取組をしてきたが、特に各種ボランティアの方に学校に入っていただけたのが、ありがたかった。 教職員の自己評価表を集計し、数値が落ち込んでいる分野を改善する取組をしているところだ。自分の担当ではない、という意識を払拭し、学校全体、ワンチームで取り組んでいきたい。 行事については、コロナ禍の制限がなくなり、以前のような盛り上がりが見られるようになってきたと思う。児童は明るく、元気に活動しており、その様子は学校便りやホームページで紹介しているので、関心をもってもらいたい。 年度後半は、学習面に力を入れていきたい。			
岩村委員：1、2学期と過ぎ、児童たちはボランティアの方に慣れてきて、清掃分担以外のこどももあいさつをしてくれるようになった。先生方と活動の情報を共有できてありがたい。児童、先生方共に、意識が高まってきたのだと思う。 児童、先生方と話をする機会が増えて嬉しいです。			
森島委員：中学校の話題になってしまうが、芳賀中の運動会がサッカーの大会と重なってしまった。日程を調整し、全員参加の運動会にしてもらいたい。 校長：秋はスケジュール調整が難しいが、クラブチームなどの要望があれば知らせてほしい。			
岩村委員：運動会は身体のことを考慮すると10月開催になってありがたいです。			

北條委員：防犯パトロールの青パト「全員協力」は難しい。
連絡網がないので、日程などの調整ができない。
今後、時間帯についても話し合いたい。

岩村委員：中学校も人数が集まらない。一人でもOKでまわっている。

中山委員：小学校は、ほぼバスなので、実施する必要はあるのか？

小林春：“学校の仕事”ではないので、地域に移行する、という考えもある。

校長：地域で見守る、という考えはありがたい。

北條委員：来年度から以前の形に戻す、という方針は厳しいのでは？

校長：防パト委員会内で話し合っていきましょう。

○11月22日「はがまるふるさと学校」自由参観について

校長：地域の方に外部講師として教えてもらう。給食は梨カレー。協力していただいた方と食べる。初めてのイベントなので、トラブルはあると思うが、持続可能な取組になるように、計画を進めている。

森島委員：各学年のテーマは毎年変わるのか？

校長：「教育課程」、「年間指導計画」の、この時期の内容を取り扱っている。

来年度は担当学年がまた考える。

岩村委員：特別支援学級の陶芸教室で作る作品は、児童作品展に出品します。

1回目の作業は、どの児童もしっかりやってくれて良かったです。

校長：地域を知る活動としては、とても良い取組と自負している。

北條委員：各学年の実施場所はどこになるのか？

校長：今、調整中。別件だが、児童のお囃子の活動は来年度から、ぜひ立ち上げたい。

小林春：委員の方は、この後、最終的な評価があるので、学校の様子をよく見ておいてください。

◇この後、校長から、「来年度の教室配置の案」、「教職員の人数、年齢構成」についての説明があり、10:40～ 校庭に移動し、運動会予行の様子を見学してもらった。

○11:30～ 会議室に移動 予行を見学しての感想

校長：今年度は失念したが、来年度の運動会では町民音頭を復活させたい、と考えている。

また、地域連携教員（富士井）主導で、学校運営協議会委員の皆様と、本校教職員とが話し合う機会をつくりたい。御理解、御協力をお願いします。